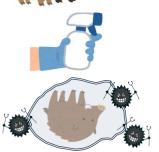
豚熱(CSF)ウイルスを広げないために



<mark>豚熱対策のためには野生イノシシの捕獲が重要</mark>です 捕獲は野生イノシシと接触するため、豚熱ウイルスの拡散 リスクもあります。



また、豚熱に感染したイノシシは、唾液や糞便にウイルスが含まれますので、山林に入った後は帰宅前に衣服や猟具、車両などの消毒に御協力ください。

やむを得ずイノシシを移動させる際は、二重に袋に包み体 液が漏れないようにする。

✓

洗浄・消毒チェックポイント

● 靴・手指の消毒





- □靴底の汚れをブラシ等で落とす
- □靴底に消毒液を噴霧する
- □手指を消毒する
- 2 車体・車内の消毒







- □車体(タイヤ・荷台等)の汚れを落とす
- □舎内(マット・ペダル・ハンドル等)の汚れを落とす
- □舎内(マット・ペダル・ハンドル等)に消 毒液を噴霧する ※舗装道路でも消毒を

- ❸ 山林から撤収した荷物の消毒
 - □持ち帰った全ての手荷物に消毒液 を噴霧する
- 4 帰宅後の衣服や器具等の洗浄・消毒
 - □作業着・手袋を洗濯する
 - □使用した器具を洗浄する
 - □使用した器具を消毒する
- ⑤ 廃棄物、イノシシの取扱
 - □廃棄物はゴミ袋に密閉し持ち帰る
 - □ゴミ袋の外側を消毒する
 - □各市町のルールに従って処分する

〔使用する消毒液の種類〕

対象 消毒液 手指・車内 アルコール タイヤ・マット・ 逆性石けん 靴等 消石灰

作業後は、家畜の飼養施設に立ち寄らないようお願いします。

連絡先:栃木県農政部畜産振興課 家畜防疫班 TEL:028-623-2352